

夢と志
Dream & WILLS

夢と志を育てる学園

TAMATEYAMA

卷頭 理事長挨拶

夢と志 調子はどうですか 失敗しても格好悪くない

玉手山学園
広 報

関西女子短期大学

関西福祉科学大学

Vol.100 Anniversary Issue



関西福祉科学大学
高等学校



認定こども園
関西女子短期大学
附属幼稚園

80th
Tamateteyama 2022
Dreams & WILLS

2022年、玉手山学園は
創立80周年です

恩 感

建学の精神「感恩」

人は さまざまな恩恵のもとで 生かされている
この真理に目覚め 感動 感謝から生まれる 豊かな心と情熱をもつて
人の幸せを願い 行動するとき 私たちは成長し 社会に貢献できる

～「ありがとう」に出会い 気づき 感動 感謝の行動から
新しい「ありがとう」が生まれる～



夢と志 Dreams & Wills

調子はどうですか

令和4年秋 学園広報100号 歩みは宝

第1号は昭和63年(1988年)、100号までの34年間で学園は大きく変わりました。その歩み(実践・経験)は宝であり、未来への財産です。私は50数回、世相には触れず学園の豊かな成長を願い愚直に語り続けています。キーワードは「感恩(ありがとう) 笑顔 あいさつ 優しさ 夢と志(Dreams & Wills) 形に行動にやってみよう」。こんな学園をめざし続けてまいります。

コロナ対応の協力に感謝 対面授業継続と諸行事、プログラムの“実行”を

令和2年2月から学園構成員の皆さん、コロナ予防のルール・マナーを守り、色々なコロナ制限受容の“おかげ”で、教育遂行(対面授業)ができます。今年6月には3年振りに高校修学旅行を実施できました。工夫して学園教育活動をどんどん活性化させましょう。

2022.6 高校 修学旅行
Tokyo Disney Land 弾ける笑顔



今 ^{へこ}凹んでいませんか? 忘れないで みんなが必要とされている

初秋に入り、4月の“やる気”が萎えてきていませんか? そんな自分が嫌になってしまいか? 成績優秀者の表彰式で強く思ったことは、「成績優秀の反対側の人たちも必要とされている、忘れないで!」「夢は逃げない 逃げるのはいつも自分」この言葉を思い出してください。

2回目の失敗も恥ずかしくない 頑張れ! 歯科衛生士をめざす学生

国家試験に不合格となった学生数名から話を聞きました。初めてのことです。彼女たちは“2回目も落ちたら格好悪いな”的いが消えないと言っています。彼女たちは1年後に再チャレンジします。忘れないでほしい、結果によらず“自分は必要とされている!”ということを。



2022.7.7 高校2年 井尻陽菜(イギリハルナ)さん

海外留学に行くことにした もう逃げない 夢と志を形にして行動する

自分を変えたい(自分の意思を人に伝えたい 英語をしゃべりたい)、もうためらわない、自分を試すことにした。高校2年 井尻陽菜さんのチャレンジ、自信なげに見えるようで瞳を輝かせ語ってくれました。英語力不安、初飛行機で初海外、カナダのバンクーバー、知人ゼロの1人きり、1年間のホームステイ海外留学です。どんどん試して経験して豊かな留学1年間を祈念します。いい思いも苦い思いも全部が宝物、泣いて帰ってきてもOK 恥ずかしくなんかない格好いい。

校長も理事長も井尻さんから刺激を受けました。“俺もガンバラナ……”

失敗しても格好悪くない

小さな園児たちの夢 健やかに成長して

6人の園児から、夢と志(何になりたい 何をしたい)を聞きました。幼稚園の先生 お寺 ケーキ屋 弁護士 サッカー選手 電車の運転士…と元気に語ってくれました。私たち教職員は、子どもたちの夢と志を育てることが仕事です。“たいへんさ”より、できる方法を伝えなくてどうする。“いい夢まで喰ってしまうバク”は要らない。ふと気付くと、園児の様子を観ている園教諭、本部職員の瞳も輝いていました。翌日(7/7)の七夕祭りで、6人の園児が私に親しげに接してくれました。ありがとう、嬉しかった。



2022.7.6 園児たちの夢と志 大きく育て!

学園80th記念行事 TAMA CUPの高校生 なにかやってみたい を形に行動に



TAMA CUPの企画運営にあたっている高校生数名に、「なぜ?」と聞けば「何かやってみたい 面白そう自分を試したい…」と笑顔で答えてくれました。また各々の「夢と志」をためらうことなく照れずに語り合ってくれました。学校は“ワクワク”するところでなきや!

2022.7.7 エアーモルック
TAMA CUPの高校生

「夢と志」を形に行動に できる方法を考える チャレンジ!

私たちはこんな学園をめざします。

玉手山学園ブランド(価値・評価)

ありがとうを大切にする 建学の精神「感恩」
「夢と志」(Dreams & Wills) を育てる
その豊かな心を 形にし 行動する
できる方法を考える やってみる チャレンジする
元気 やる気で 夢中になる
笑い あいさつし 優しく接する

学園ブランドは学園経営理念の主旨・発信版



理事長・学園長 江端 源治

恩感

建学の精神 「感恩」

学園創立80周年記念事業NEWS

#Tamaファン

法人本部 江端 将史



2022年(令和4年)、学校法人玉手山学園は創立80周年を迎えました。

日頃の感謝を込めて、皆さまと一緒に80周年を大いに楽しむべく、以下の様々な事業を実施しております。

各事業の詳細は特設サイトよりご確認ください!

シンボルマーク

テーマ



TAMA FAN FUN!
~みんなでたのしもう~

01

たまちゅーぶ&たますたぐらむ ご案内

YouTubeチャンネル「たまちゅーぶ」と公式インスタグラム「たますたぐらむ」を公開しています。今後も動画・SNSを活用して、学園内の学生・生徒・園児・教職員による動画や学園のホットな情報を発信してまいります!

02

記念TAMAグッズ ご案内

学園の創立80周年を記念し、学生・生徒が考える「80周年記念TAMAグッズ」を製作します! 学生・生徒が実際に発案・デザイン・商品化・PR等に関わり、80周年を盛り上げるグッズを検討中です。どんなTAMAグッズが完成するのか…お楽しみに!!

第1弾



03

記念Tama Café メニュー ご案内

学生・生徒の「80周年記念で食べてみたい!」メニューを考えてみたい!」を形にした「80周年記念 Tama Café メニュー」4種類を学園食堂「Tama Café」にて8月22日(月)より販売しています! この機会に是非Tama Caféをご利用ください!

04

フォトコンテスト ご案内

「私の撮った学園のベストショット」をテーマとした

“80周年記念フォトコンテスト”を開催しています。

学園の皆さま(学生・生徒・園児・保護者・教職員)から応募いただいた写真を掲示し、大短美葉祭・高校文化祭・幼稚園作品展に来場された方に投票していただき、優秀作品を決定します。是非フォトコンテストにお越しいただき、あなたも選者の一人になってください! お待ちしております(^^♪



柏原の学び舎「立教館」 実施報告



8月8日(月)～8月10日(水)、大学生・短大生・高校生による「小学生対象の夏休み宿題サポート」を実施し、3日間でのべ37名の児童の申込がありました。最初は「小学生たちに勉強を教えることができるか不安です。」と言っていた学生たちも、小学生と上手にコミュニケーションを取りながら勉強を教えたり、時には遊んだりと、両者ともに充実した3日間を過ごしていました。

私塾として利用されていた立教館で開催できたことを嬉しく思います。本当にありがとうございました！



たまてやま音楽祭 ご案内

たまてやま音楽祭2022

令和4年11月13日(日) 13時開演(12時30分開場／17時25分終演予定)

＠玉手山学園 記念講堂

学園の学生・生徒・園児、そして近隣の小・中学生が、演奏やダンスパフォーマンスなど日頃の練習の成果を披露します。

秋の心地よい週末に楽しい思い出と一緒に作りましょう！



遊びの天才を作ろうTAMA遊び 実施報告

令和4年8月26日(金)に「TAMA遊び」を玉手山学園記念講堂及び第2体育館にて実施いたしました。

地域の保育園・こども園と附属幼稚園の5歳児を対象に、福科大・関女の学生及び附属高校の生徒がアイデアを出し合い、お店屋さんや手作りコンサートで子ども達の「夏の思い出づくり」をしました！



Tama Cup!! 実施報告



7月17日(日)天候は晴れ、ドッジボール128名、モルック58名、計186名の参加者に来ていただきました。気温も高く暑い中ではありましたが、盛大に開催することができました。

ドッジボールは12組のチームを4つのリーグに分けて予選を行い、各リーグの1位がトーナメントで対戦しました。結果、高校生のハンドボール部チームが優勝しました。

モルックは、20組中3組の地域住民の方にも参加をいただき、4つのリーグに分けてリーグ戦を行いました。各リーグの1位がトーナメントで対戦した結果、学園職員のチームが優勝しました。

高校生を中心となって競技内容・景品・募集方法や当日の運営など当日まで準備を行い、学園内の多くの方に協力をいただきながら、大きなトラブルやけが人も無く、無事終了することができました。生徒・学生・教職員・地域の方みんなが楽しみ、まさに「Tama Fan Fun！」のテーマ通りの企画となりました。



学園施設開放 実施報告 & ご案内

柏原市民総合フェスティバル実行委員会主催の「かしわらスターナイトシアター」を令和4年8月21日(日)に玉手山学園人工芝グラウンドにて実施いたしました。

当日は柏原市民の皆さんを中心に多数ご参加いただき、大盛況でした！

学園の他施設の一般開放についても、貸出スキームを検討中です。



大学祭との共同開催企画 ご案内

10月29日(土)・30日(日)、大学祭(通称:美葉祭(びばさい))を3年ぶりに対面形式で実施予定です。

80周年記念事業からもイベントを企画し、一緒に盛り上げたいと考えています！

ぜひ、美葉祭に足をお運びください。お待ちしています！

11

玉手山学園80周年記念寄付（返礼品つき） ご案内

80周年を機に教育研究及び施設設備の整備などに要する経費の充実を図り、本学園の教育の発展に資することを趣旨として、寄付金を恒常的に募ることにいたしました。

5,000円以上をご寄付いただいた個人及び法人の皆さまへ感謝をこめて、寄付金額の3割を評価上限額とした返礼品を謹呈いたします。

返礼品:Tama Caféで利用できる金券、学園グッズなど

学生・生徒・園児を伸ばし育てる玉手山学園発展のため、ご高配・ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

【寄付贈呈式が行われました】

学園内団体より、「学園創立80周年記念事業」に対して、寄付をいただきました。

贈呈式では、各会長より寄付目録が贈呈され、学園より感謝状を贈呈いたしました。

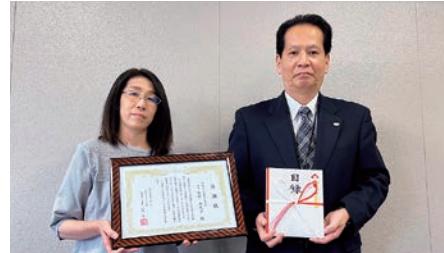
各団体の皆さま、ありがとうございました。



関西福祉科学大学同窓会



関西福祉科学大学教育後援会



関西女子短期大学後援会

※関西女子短期大学同窓会 令和4年10月30日(日)実施予定



関西福祉科学大学高等学校PTA



藤蔭会(高等学校同窓会)

記念事業の紹介など最新情報を順次お知らせいたします

80周年
記念事業
特設サイト



公式
LINE
アカウント



福祉栄養学科の在学生が、 料理コンテストで最優秀賞を受賞しました!!

大学事務局 広報室 西村 直也



関西福祉科学大学
福祉栄養学科4年の村上裕香さんと越智利香子さんのお二人が、一般社団法人 家の光協会主催「ザ・地場地消料理コンテスト(冷めてもおいしい家庭料理部門)」で最優秀賞を受賞しました。本企画は、米の消費拡大や地域内自給率の向上、地元農畜産物を使った料理の考案とその普及による地産地消を目的に開催されており、第19回、全国555点もの応募から2部門6グループの作品が選ばれました。

最優秀賞を受賞した料理は、大阪で生産・収穫されるイワシ、いちじく、みつばなどを使い、冷めてもイワシの風味とイ

チジクソースとのバランスが素敵な「子どももパクパク!なにわのたこ焼き風いわしボール」です。たこ焼き器で作る、子どもでも安全に楽しく作ることができるのが特徴です。

受賞した二人は入学式の日に席が隣りになった時以来の友人で、今回の料理に使われたタコ焼き器は、村上さんの誕生日に越智さんから贈られた誕生日プレゼントとのこと。レシピは授業や実習で忙しい合間に、お互いの意見をうまく取り入れながら、インパクトのあるものをと考えたそうです。



村上さんは、2021年に香川県善通寺市主催「讃岐もち麦ダイシモチレシピコンテスト(テイクアウト部門)」でも最優秀賞を受賞されました。

Topics
福祉栄養学科

令和3年度文部科学省補助金事業で本研究設備課題が採択されました!

福祉栄養学科では、①地場産ブドウ(由来の天然酵母)を活用した地域共生型の研究・教育システムの発展、②地域の活性化(フードロスの削減、就労時負荷の軽減)と地域高齢者のQOL向上という2つの研究課題に取り組んでおり、本研究におけるパン焼成設備とワイン醸造プラントが令和3年度文部科学省補助金事業で採択されました。



これら「地場産ブドウを活用した地域共生型の研究・教育システム」により、実践情報や技術・データ提供を通じた地域社会への貢献と、管理栄養士養成及び地域共生事業への還元をめざします。



本研究課題の一つである醸造プラントで、ワイン造りに取り組む福祉栄養学科4年 山口 聖愛さんにお話を伺ってみました。

「私は関西福祉科学大学高等学校出身で、慣れ親しんだ環境で集中して学びたいと考え、福祉栄養学科に進学しました。現在は『研究演習Ⅲ』で、主にワイン醸造に関わる技術と知識について学んでいます。ワイン造りは、全自動のワイン成

分分析機器を用いた分析を行う一方、手作業で行わなければならない工程もあり、健全な発酵が進まないなど、難しいと感じる部分もありますがやりがいを感じています」

あなたの「夢」と「志」について教えてください

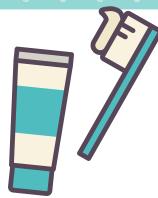
「私の『夢』と『志』は、将来、高齢者福祉施設で管理栄養士として社会に貢献すること。利用者様に喜んで頂ける食事を提供し、信頼される管理栄養士になりたいです」

GC-MS
新分析装置(健康影響因子:高尿酸血症・痛風・抗炎症作用、脂肪蓄積等の探索)
新パン焼成設備と連動して、(pH、焼成温度、発酵時間)の計測及び、食物繊維等計測を行います。





夢に向かって 幼稚園児へのフッ素塗布～



短大 歯科衛生学科 古賀 恵

本学園では、附属幼稚園の園児さんのむし歯予防のため、歯科衛生学科の教員（歯科医師、歯科衛生士）と歯科衛生学科生が協力して、毎年フッ素塗布を行っています。

今年は5月と6月に計4回行いました。5月の2回は5歳児の園児さんに歯科衛生学科まで来てもらい、歯科診療用チエアーを使っての歯科健診とフッ素塗布を行いました。6月は3、4歳児の園児さんを対象にしたもので、参加した歯

科衛生学科生も園児さん一人ひとりとコミュニケーションを取りながら一生懸命フッ素塗布を行っていました。園児さんたちは学生のお話をよく聞いて、順番を待ち、上手にフッ素塗布を受けていました。

歯科衛生学科では、今後も学園内で連携を取りながら、園児さんたちの口腔健康管理に携わってまいります。



青組(年長児)の歯科健診とフッ素塗布の様子



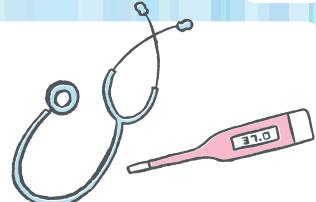
桃組(年少児)・赤組(年中児)のフッ素塗布の様子



桃組(年少児)・赤組(年中児)のフッ素塗布の様子



夢に向かって ～学校検診サポート隊～



短大 医療秘書学科 山本まりこ

医療秘書学科では、令和4年度玉手山学園地域連携公認プログラムにて医療秘書学科学校検診サポート隊を八尾翠翔高校、長野高校、山本高校、そして八尾市立東中学校にて実施致しました。本プログラムの目的はこれまでに学修した知識や技能を地域に還元する、そして、学生の更なる成長を目指すことです。

医療秘書学科の学生はこれまで医療秘書(医療事務職)のお仕事の1つである医師のサポート業務(医師事務作業

補助)を学んできました。今回は、学校検診において、医師のサポート業務を体験致しました。

参加した学生からは「お医者さんってなんだか怖いイメージだったけど、とても気さくに色々と教えて下さいました!」や「将来のお仕事をイメージすることができて、とても勉強になりました!」など、医療秘書となる“夢と志”がさらに高まる貴重な体験となりました。



学校検診サポート隊 変身前



学校検診サポート隊 変身後



学校検診サポート隊 出動中



2年生 東京 修学旅行

高校 豊島一欽



新型コロナウイルス感染症拡大のために中止せざるを得なかった修学旅行を、6月15日(水)～6月17日(金)の2泊3日の日程で3年振りに行うことができました。コロナ禍の状況に鑑み、行先は北海道から東京・TDR方面に変更となりました。出発当日、新大阪駅に二団編成で集合し、東京へと向かいました。

東京駅に到着すると、小雨で気温もやや低めでした。バスターミナルに移動し、バスに乗車後すぐに出発、道中、昨年の東京オリンピック会場や選手村など車窓に広がる東京の景色に目を輝かせる生徒もいました。約20分でお台場に到着し、修学旅行最初の食事は、新型コロナウイルス感染症対策を講じた上で、班ごとの自由食となりました。あつという間に集合時間となり、次の見学地である「東京ディズニーシー」に移動しました。到着する頃には雨も止み、集合場所、教員本部を確認して、班ごとにパーク内を散策しました。本部の前を通過する時には、被り物やぬいぐるみ、お土産などを手に持った姿も見られ、ほとんどの生徒が「東京ディズニーシー」の世界を堪能していました。再集合では皆時間通りに集まり、宿泊先のヒルトン東京ベイにバスで移動しましたが、宿泊するホテルの全貌が見えた時には「おお」という歓声が聞こえました。

2日目、その日の天気は曇り、ホテルでの朝食を済ませて、ディズニーリゾートライナーに乗車し、夢の国ディズニーランドへと移動しました。この日は一日「ディズニーランド」でした。到着早々、ディズニーキャラクターがお出迎え、前日同様、集合場所と教員本部を確認して、あつという間に希望のアトラクションに移動していきました。シンデレラ城をバックにディズニーキャラクターたちとの記念撮影、スリルいっぱいのアトラクション体験、手にいっぱいのお土産物購入など、贅沢なディズニーランドの時間を過ごしていました。帰りもディズニーライナーに乗車しましたが、興奮冷めやらぬ会話でいっぱいでした。「まだ、帰りたくない!!」という言葉も多く聞こえてくるなど、級友と過ごす修学旅行の醍醐味を味わえたようです。

最終日は暑いぐらいの晴天でした。連泊でお世話になったヒルトン東京ベイの方々に見送られながらホテルを出発、最後の自主班別行動の浅草寺に到着し、有名な雷門で写真を撮影したり、電車で東京スカイツリーに移動し展望台からの東京の景色に感動する等、残り少なくなった修学旅行の時間を楽しんでいました。この日も時間通りに集合し、バスにて出発。皇居、警視庁、各省庁の建物、国会議事堂などを車窓から見学し、東京駅に到着。生徒の皆がそれぞれの思いと共に、新幹線で帰阪。

今回、289名の生徒との修学旅行を、大きな事故や特に発熱をする生徒も誰一人なく、無事に終えることができました。このことは、生徒たちだけではなく、コロナ禍の状況下、修学旅行を行うことに同意していただきました保護者の皆さんにも感謝申し上げたいと思います。ありがとうございました。



1

3年生スポーツ大会

高校 島名 きよみ

6月13日(月)に、3年生スポーツ大会を実施しました。当日は爽やかな天候に恵まれ、総合体育館と第二体育館において、男女ともバレー ボール大会で優勝を競い合いました。

熱戦が続き、ボールがうまく繋がったり、スパイクが見事に決まるごとに大きな歓声が上がり、大変盛り上りました。

また、各クラスが一致団結して勝利を目指すことは勿論、感染防止に配慮しながら、生徒会のメンバー やバレー ボール部員が中心となり、この大会の自主運営を行いました。

3年生は入学以来、コロナ禍のため様々な学校行事が中止になり、残念な思いをしてきました。しかし、この日は、生徒たちは思い切りコートで汗を流し、素晴らしい笑顔で大会を終えることができ、3年間の思い出の1ページを飾りました。



2

3

高校



令和4年度 クラブ活動報告

1学期のクラブ活動のおもな結果を報告させていただきます。

日本拳法部

全国高等学校日本拳法選手権大会(8月 愛知)



バレーボール部

令和4年度近畿高等学校 バレーボール大会(7月 奈良)出場

男女テニス部

令和4年度大阪高等学校春季テニス大会(4月)

- 男子シングルスの部 予選ブロック 優勝
- 女子シングルスの部 予選ブロック 優勝

第77回大阪高等学校総合体育大会(8月)

- 男子シングルスの部 予選ブロック 優勝
- 女子シングルスの部 予選ブロック 優勝
- 男子ダブルスの部 予選ブロック 優勝

パドミントン部

第77回大阪高等学校総合体育大会(8月)

学校対抗の部 女子第3位・男子第3位、男子ダブルス 準優勝

第69回近畿高等学校パドミントン選手権大会 大阪府予選会(8月)

女子ダブルス・男子ダブルス 第5位、男子シングルス 第5位
※この結果により、11月の近畿大会(大阪)に出場決定

なぎなた部

令和4年度春季大会 兼 全国高等学校総体大阪府予選兼国体一次予選会(6月)

団体の部 第2位

第77回大阪高等学校総合体育大会(8月)

個人の部 優勝、団体の部 第3位



陸上部

第76回大阪高等学校総合体育大会地区予選会(7月)

この結果、男子 200m・400m・800m・1,500mが本大会に出場

吹奏楽部

第61回大阪府吹奏楽コンクール 中地区大会(7月)

銀賞(高等学校A)



玉手山学園創立80周年記念

響け
歌声

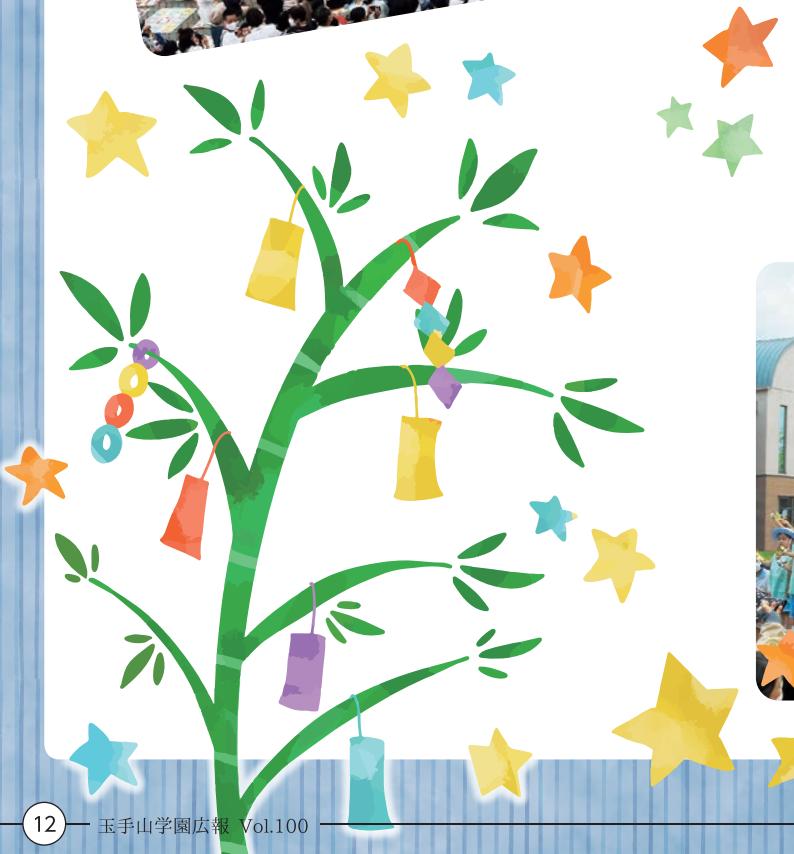
たなばたコンサート2022

幼稚園 室岡 美子

7月7日(木)、タマスクエアで七夕コンサートを開催しました。青組(年長組)の子どもたちが「たなばたさま」「おひさまになりたい」「虹のむこうに」「虹」の4曲の歌を披露しました。たくさんのお客様で賑わう会場に、子どもたちが元気よく入場すると、大きな拍手が鳴り響きました。始まるまではどうなるのか保育者の方がドキドキしましたが、舞台に立つと力を発揮する青組さん。さすがです!元気な声と、きれいな歌声を届けることができました。子どもたちを見守っている会場のお客様も園児に負けないくらい笑顔になっていました。子どもたちの歌声で会場が一つになったように感じました。

年長児になって、初めての発表の場でしたが緊張した様子は見られず、子どもたちは「たのしかった!」や「おおきなこえでうたえた!」と達成感を味わっていたようです。子どもたちにとつてもいい経験になったのではないかと思います。

保護者のみなさま、学園関係者様このような機会を作っていただき感謝いたします。ありがとうございました。





大きくなったね！子どもたち

幼稚園 平岡 教子

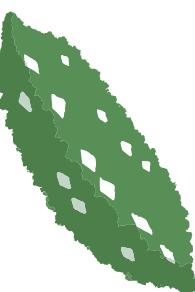


夏の暑さに負けずどんどん育っていく園庭の野菜や花たち、ゴーヤ、オクラ、マリーゴールド、ミントなど様々な植物が育っています。子どもたちと一緒に水やりをしていると、子どもたちの発見にびっくりすることがあります。「あ、きのうはつぼみなかったのに、あかちゃんみたいのができている」「つるがここまで伸びている」とびっくりした表情で話をしています。子どもたちにとっては大事件。すごい事が起ったようです。話をしている姿がとても微笑ましく、いい経験ができたと感じました。また、友だち同士で「みずやりはくきのところにするんだよ」「おはなものどがかわいているから、たっぷりあげよう」と話しながら水やりをしている姿に、大切に育てているのだと頼もしさと優しさを感じました。

大学生と一緒に育てたトマトのつるが伸びてくると支柱

を立て、針金でとめていきました。汗をかきながら毎日、毎日水やりをし、やっと緑色のトマトをみつけると、「こんなふうにできるんだ」と何度も見つめていました。そして真っ赤なトマトを収穫でき自分が育てたトマトを食べた時は笑顔いっぱい！

野菜や花を育てるにより、与えられたものを見たり、食べたりするだけでなく自分の手で土に触れ観察することの楽しみを感じることができたようです。また、一日一日を大切に最後までやり遂げる気持ちを持てるようになりました。これからも、いろいろな事を経験して大きくなってほしいと思います。





を育て続ける

法人本部 経営企画室 與原 真弓

「学園広報」第1号の発行は昭和63年(1988年)4月です。巻頭あいさつに「教職員の絆を強めるためのささやかな試みとして本号をお届けいたします」と記され始まった「学園広報」は、34年の年月を経て、本号をもって創刊100号を迎えました。

創刊当時の学園は、短大(2学科)、高校(2コース)、幼稚園、専門学校の4校園で構成され、幼稚園以外は全て女子校でした。大学の校舎はもちろん、学園本館、記念講堂やプールもありませんでした。その後、大学・大学院の設置、高校の共学化、幼稚園の認定こども園への移行等に伴い施設整備が進み、キャンパスの様相ははずいぶんと様変わりをしましたが、今も当時と変わらず、学園には「夢と志」を持った若者が集まっています。

当時と今と、若者の夢に違いはあるのでしょうか。第一生命保険株式会社は、1989年以降、毎年、全国の幼児・児童を対象に「大人になつたらなりたいもの」アンケート調査を実施しています。初回の1989年は、野球選手、幼稚園教諭・保育士、警察官、お菓子屋さん、おもちゃ屋さん、学校の先生、看護師さんが人気でした。直近の2021年と1989年を比較すると、野球選手がサッカー選手になり、新しくユーチューバー、ITエンジニア、パティシエが出てくるなど、時代の変化を感じます。一方、幼稚園教諭・保育士、学校の先生、警察官、医師、看護師などは、今も昔も変わらず人気があります。

学園の幼稚園児に「おおきくなつたらなりたいもの」を教えてもらいました。結果は表のとおり、年長組さん年中組さんともに、食べ物屋さん、警察官、消防士、先生などが人気でした。年少組さんでは、ヒーローやヒロインが人気で、パパやママそして青組(年長組)さんになりたいという意見もありました。身近に憧れの人人がいるって素敵ですね。



創刊当時の若者たち



→ now



関西女子短期大学附属幼稚園児の
おおきくなつたらなりたいものランキング

	年長組	年中組
第1位	ケーキ屋さん	警察官
第2位	警察官	消防士
第3位	幼稚園の先生	先生 運転手
第4位	消防士
第5位	サッカー選手	ケーキ屋さん お姫様
第6位	お花屋さん アイスクリーム屋さん ドーナツ屋さん YouTuber

そこで、「大人になつたらなりたいもの」アンケート調査で人気のある職業に就かれた学内の方に、職業をめざした理由・きっかけや夢を実現するために頑張ったことなどを教えてもらいましたので、ご紹介します。

情報センター 野中 洋平さん < ITエンジニア >

会社でシステムを使用しているうちに、自分で作った方が早く良いものができるのでは?と感じ、元々理系出身であったこともあり、仕事をしながら独学でITエンジニアになりました。

実は、大学時代は中退を考え、両親から「お前はまだ何者でもない。何者でもなく、目の前のことに一生懸命になれない奴が希望の将来を描くことはできない」と諭された経験があります。

人や環境に恵まれる為には、それに見合った努力が必要です。社会人となり、探究と経験を追い求め、知識とノウハウを身に付けてきました。大事なのはそれを如何に継続できるかだと思います。

継続的な努力!



高校 林田 智笑 教諭

教師

私が**教師**を目指そうと思った理由は、身体を動かすことの楽しさを子どもたちに伝えたいと思ったからです。運動を通じて仲間と協力する楽しさ、目標を達成した時の達成感を一人でも多くの人に伝えたいと思い、体育教師を志しました。

私は3歳から、なぎなたを始め、私自身、全日本なぎなた選手権大会で4連覇を果たすことができました。しかし、これまで勝つことよりも負けることの方が多く、目標を達成するために心を燃やし、同じ失敗を繰り返さないように懸命に稽古をし続けました。また、選択肢があれば必ずしんどい方を選び、自分の可能性を少しづつ広げていきました。

しかし、私の夢はまだ叶っていません。私の夢は、「私自身が世界一になること」と、「生徒を全国優勝に導くこと」です。その夢を実現させるために、生徒と共に努力し続けます！



夢に向かって
全力を！

日々の成長を実感！



幼稚園 曽家 くるみ 教諭

幼稚園教諭

私が**幼稚園教諭**を目指すきっかけとなったのは、将来どうするのか考えた時に子どもに携わる仕事に就きたいと思ったことです。

私は、高校で児童コースに入っていた為、幼稚園のボランティア活動に参加していました。元々子どもが好きで、ボランティア活動に参加し、子どもたちと触れ合う事が増え、毎日子どもの笑顔を見る事ができる仕事に魅力を感じました。今はこの職業に就き、自分自身で考えた道は間違っていたなと思ったと思います。

子どもの声掛けや指導面で大変なこともあります、それ以上に子どもの1日1日の成長を近くで感じることができる職業は素晴らしいなと実感しています。

大学 藤岡 弘季 教授

医師

私が**医師**を志したきっかけは小学校の時のUくんという友人です。彼は今から考えれば脳性麻痺であったろうと思います。何人かの級友と彼のお世話係になり、朝、何人かで家まで彼を迎えに行って一緒に登校し、お世話係が交代で授業中のケアや給食の世話もしました。なぜこういう子がいるのだろう、こういう子たちの病気が治り幸せに暮らせるためにどうすれば良いのだろうと思ったのが私の医師を志すきっかけの最初の一つでした。

若い皆さんもこれからさまざまな出会いがあると思います。その一つ一つを大切にすることで、それぞれの将来の夢へつなげていってほしいと思います。

出会いを
大切に！



メリハリを大事に！



短大 岡田 理沙 講師

看護師

私は大学で**看護師・保健師**の2つの資格を取得しました。とにかく勉強は大変で、「もう嫌だ」と思うことが何度もありました。そんな時は、一度勉強から離れて、家族や友人と話をしたり、遊びに行ったりと、気分転換をするようにしていました。学生時代は、「勉強するときはする、遊ぶときは遊ぶ」というメリハリをつけることが重要だと思います。皆さんも、夢の実現に向けて頑張ってください。応援しています。





思い出のキャンパスでの結婚式&披露宴



大学事務局 総務部 森下 正顕



5月14日(土)、玉手山学園キャンパス内で関西福祉科学大学卒業生の結婚式と披露宴が執り行われました。新郎・新婦とともに大学の卒業生で、思い出のあるキャンパスで結婚式を挙げたいとの申し出があり、実現にいたりました。

当日はあいにく天気が悪く、結婚式は予定していたFront Squareではなく、学園2号館2階での開催となりました。江端理事長をはじめ、大学時代のゼミの恩師である長見まき子先生・遠藤和佳子先生及び学園教職員の皆様にも多数ご参列いただきました。また、高等学校の生徒さん(吹奏楽部、バレーボール部、バドミントン部)にも結婚式を祝福いただき、盛大な結婚式となりました。

新郎・新婦をご祝福いただき、また結婚式の運営に多大なるご支援・ご協力いただき、本当にありがとうございました!

本部



幸せな思い出 ～学園でのフォトウェディング～

法人本部 経営企画室 與原 真弓



4月3日(日)、幼稚園の卒園生が、結婚記念の写真を撮りに学園に帰ってきました。

新郎・新婦はもちろん、学園OB・OGのご親族方も、懐かしの母校に大興奮。



お二人の門出の場に学園を選んでくれて、ありがとうございます。

幸せな気持ちと共に学園を思い出していただけると嬉しいです。これからも末永くお幸せにお過ごしください。

おしえて!
藤一先生

建学の精神 「感恩」

法人本部 総務部 松井 愛・江端 七海



初代理事長
山田藤一先生



山田藤一先生



山田藤一先生



山田藤一先生

恩を感ずるということです。

人は自分一人の努力や力で、物事を成し遂げるわけではないのです。
「〇〇させていただいた」「ありがとうございます」という根本精神を持つことです。

関わる人すべてにありがとうの気持ちを持つことが感恩なんですね！
でも、なんで建学の精神が「感恩」なのですか？

感恩の精神によって育まれる幸福な女性(※)を育てたいという念願からです。
本当に幸せな、いいお嬢さん方を一人でも多く育てていきたいということです。
※創立当初は女学校だったため、女性と表現しています。

今は共学になったので、男女関係なく幸福な人を育てたいという
想いですね。
幸福な人かあ。では幸せになるためにどうすればいいのでしょうか？

世間では運のいい人・悪い人とか言いますけれど、運のいい人になって
もらうには、やはり親の恩を感ずる、あるいは先生の恩を感ずる、あ
るいは年上の人への恩を感じ、部下の恩を感じることです。

自分の周りの人みんなに恩を感じる
「感恩」が、幸せの原動力なんですね！

そうですね。感恩の精神は単に本学だけのものとするのではなく、広く一般社会に普及されてこそ、真に価値があるものと信じます。だから、みなさん、感恩の精神を把握していつの場合でも忘れないでください。そして、社会に出たときに推し広めてください。それが社会のためもあると思います。

みなさんにも
「感恩」のエピソードはありますか？
いろんな「感恩」の発信は
学園公式Instagram【たまぐらむ】
学園公式YouTube【たまちゅーぶ】
ぜひチェックしてくださいね！



【たまたまぐらむ】



【たまちゅーぶ】



立教館くん



立教館くん



立教館くん



立教館くん

令和3年度 決算概要

資金収支計算書

令和3年4月1日から 令和4年3月31日まで

(単位 千円)

収入の部		支出の部	
科 目	決 算	科 目	決 算
学生生徒等納付金収入	4,375,813	人件費支出	3,331,598
手数料収入	47,958	教育研究経費支出	1,520,202
寄付金収入	7,971	管理経費支出	568,094
補助金収入	1,486,204	借入金等利息支出	0
資産売却収入	252	借入金等返済支出	0
付随事業・収益事業収入	86,186	施設関係支出	151,316
受取利息・配当金収入	17,510	設備関係支出	85,393
雑収入	78,457	資産運用支出	43,598
借入金等収入	0	その他の支出	296,890
前受金収入	600,505	資金支出調整勘定	△223,494
その他の収入	191,357	翌年度繰越支払資金	4,404,916
資金収入調整勘定	△805,187		
前年度繰越支払資金	4,091,519		
収入の部 合計	10,178,544	支出の部 合計	10,178,544

※勘定科目ごとに数値を四捨五入して記載しておりますので合計額とは一致していない場合があります。

事業活動収支計算書

令和3年4月1日から 令和4年3月31日まで

(単位 千円)

教育活動収支	事業活動収入の部		事業活動支出の部	
	科 目	決 算	科 目	決 算
学生生徒等納付金	4,375,813	人件費	3,358,287	
手数料	47,958	教育研究経費	2,146,853	
寄付金	8,108	管理経費	613,636	
経常費等補助金	1,463,771	徴収不能額等	0	
付隨事業収入	86,186			
雑収入	77,899			
教育活動収入計	6,059,735	教育活動支出計	6,118,776	
教育活動収支差額				△59,041

教育活動外収支	事業活動収入の部		事業活動支出の部	
	科 目	決 算	科 目	決 算
受取利息・配当金	17,510	その他の教育活動外支出	0	
教育活動外収入計	17,510	教育活動外支出計	0	
教育活動外収支差額				17,510
経常収支差額				△41,531

特別収支	事業活動収入の部		事業活動支出の部	
	科 目	決 算	科 目	決 算
資産売却差額	252	資産処分差額	66,616	
その他の特別収入	37,288	その他の特別支出	1,488	
特別収入計	37,539	特別支出計	66,104	
特別収支差額				△30,565
基本金組入前當年度収支差額				△72,096
基本金組入額合計				△97,059
當年度収支差額				△169,155
前年度繰越収支差額				△4,069,944
基本金取崩額				308,449
翌年度繰越収支差額				△3,930,650
(参考)				
事業活動収入計				6,114,784
事業活動支出計				6,186,880

※勘定科目ごとに数値を四捨五入して記載しておりますので合計額とは一致していない場合があります。

【資金収支計算書】

学生生徒等納付金収入は、学生生徒園児数が前年度と比べて減少し、予算比では185百万円増加したものの、前年度比133百万円減少の4,376百万円となりました。

手数料収入は、入学検定料収入が減少したため、予算比9百万円減少、前年度比4百万円減少の48百万円となりました。

寄付金収入は、予算比5百万円増加、前年度比2百万円増加の8百万円となりました。

補助金収入は、主として国庫補助金収入が増加し、予算比62百万円増加、前年度比15百万円増加の1,486百万円となりました。

付隨事業・収益事業収入は、予算比3百万円減少、前年度比6百万円増加の86百万円となりました。

受取利息・配当金収入は、予算比4百万円増加、前年度比1百万円増加の18百万円となりました。

雑収入は、主として私立大学退職金財団及び大阪府私学総連合会からの交付金収入であり、予算比34百万円増加、前年度比47百万円減少の78百万円となりました。

前受金収入は、主として修学支援金の影響により、予算比182百万円減少、前年度比97百万円減少の601百万円となりました。

その他の収入は、前年度に減価償却引当特定資産取崩収入を計上したため、予算比では8百万円増加したものの、前年度比2,170百万円減少の191百万円となりました。

その結果、収入の部合計は、予算比17百万円増加、前年度比30百万円増加の10,179百万円となりました。

人件費支出は、教員人件費支出が減少したため、予算比19百万円減少、前年度比16百万円減少の3,332百万円となりました。

教育研究経費支出は、実習費支出、旅費交通費支出、報酬委託手数料支出等がコロナ禍による教育活動の変化で、また修繕費支出、奨学費支出等が想定よりも少額となり、予算比193百万円の減少、前年度比も191百万円減少し、1,520百万円となりました。

管理経費支出は、渉外費支出、旅費交通費支出、通信費支出、福利厚生費支出等がコロナ禍の影響で想定よりも少額であったものの、新型コロナウイルス感染拡大防止のためスクールバスを増便し、補助活動費支出が増加したことにより、予算比でほぼ同額、前年度比44百万円増加の568百万円となりました。

施設関係支出は、各部門における節減効果が大きく、予算比45百万円の減少となりました。また前年度に学園2号館建築工事やFront Square整備工事に係る支出があつた影響により、前年度比も107百万円減少し、151百万円となりました。

設備関係支出も各部門における節減効果が大きく、予算比15百万円の減少となりました。また前年度に学園2号館に係る機器備品支出があつた影響により、前年度比も144百万円減少し、85百万円となりました。

資産運用支出は、退職給与引当特定資産線入支出18百万円、収益事業元入金支出20百万円、減価償却引当特定資産線入支出6百万円の合計額であり、予算比でほぼ同額、前年度比44百万円増加となりました。

上記の結果、翌年度繰越支払資金は予算比473百万円増加、前年度比313百万円減少の4,405百万円となりました。

【事業活動収支計算書】

(教育活動収支)

教育活動収入は、学生生徒等納付金、経常費等補助金、雑収入が想定より上振れて予算比で261百万円増加したものの、前年度比では144百万円減少の6,060百万円となりました。

教育活動支出は、人件費及び教育研究経費が減少した結果、予算比で292百万円減少しました。また、前年度比でも67百万円減少し、6,119百万円となりました。

その結果、教育活動収支差額は予算比553百万円増加、前年度比78百万円減少の△59百万円となりました。

(教育活動外収支)

教育活動外収入は、受取利息・配当金のみであり、予算比4百万円増加、前年度比1百万円増加の18百万円となりました。

教育活動外支出は、借入金等利息等ですが、借入金がないので予算、実績共0です。

その結果、教育活動外収支差額は予算比4百万円増加、前年度比1百万円増加の18百万円となり、経常収支差額は、予算比557百万円増加、前年度比77百万円減少の△42百万円となりました。

(特別収支)

特別収入は、現物寄付の計上と施設設備補助金の増加により、予算比は27百万円増加したもの、前年度比は18百万円減少の38百万円となりました。

特別支出は、予算比でほぼ同額であったものの、前年度に短大1号館の解体撤去に伴う建物処分差額等があった影響により、前年度比63百万円減少の68百万円となりました。

その結果、特別収支差額は、予算比27百万円増加、前年度比46百万円増加の△31百万円となりました。

(当年度収支差額等)

基本金組入前當年度収支差額は、予算比で584百万円増加したものの、前年度に比べて教育活動収入が減少した影響が大きく、前年度比32百万円減少の△72百万円となりました。

基本金組入額合計は、予算比128百万円の減少、前年度比35百万円減少の△97百万円となりました。

その結果、当年度収支差額は予算比712百万円増加、前年度比3百万円増加の△169百万円となりました。また、基本金取崩額308百万円があり、翌年度繰越収支差額は予算比988百万円増加、前年度比139百万円増加の△3,931百万円となりました。

貸借対照表

令和4年 3月 31日

(単位 千円)

資産の部		負債の部	
科 目	本年度末	科 目	本年度末
固定資産	19,312,990	固定負債	730,381
有形固定資産	14,588,551	退職給与引当金	730,381
特定資産	4,036,450	流動負債	1,186,822
その他の固定資産	687,989	前受金	600,505
流動資産	4,532,177	その他	586,317
現金預金	4,404,916	負債の部合計	1,917,203
その他	127,261	純資産の部	
		科 目	本年度末
		基本金	25,858,615
		第1号基本金	25,406,615
		第2号基本金	0
		第4号基本金	452,000
		繰越収支差額	△3,930,650
		翌年度繰越収支差額	△3,930,650
		純資産の部合計	21,927,965
		負債及び純資産の部合計	23,845,167
資産の部合計	23,845,167		

※勘定科目ごとに数値を四捨五入して記載しておりますので合計額とは一致していない場合があります。

【貸借対照表】

資産の部において、有形固定資産は、建物の減価償却の影響が大きく、前年度末比489百万円減少の14,589百万円となりました。

特定資産は、退職給与引当特定資産が18百万円、減価償却引当特定資産が6百万円増加したことにより、前年度末比23百万円増加の4,036百万円となりました。

その他の固定資産は、収益事業元入金の増加等により、前年度末比23百万円増加の688百万円となり、固定資産合計では前年度末比443百万円減少の19,313百万円となりました。

流動資産は、未収入金が減少したものの、主として現金預金が増加したため、前年度末比232百万円増加の4,532百万円となりました。

その結果、資産の部合計は前年度末比211百万円減少の23,845百万円となりました。

負債の部においては、主として前受金が減少したため、負債の部合計は前年度末比139百万円減少の総額1,917百万円となりました。

純資産の部において、基本金は、第4号基本金が86百万円増加したものの、第1号基本金が297百万円減少したので、全体では前年度末比211百万円減少の25,859百万円となりました。

繰越収支差額(翌年度繰越収支差額)は、事業活動収支計算書の当年度収支差額等で述べたように、前年度末比139百万円増加の△3,931百万円となりました。

その結果、純資産の部合計は前年度末比72百万円減少の21,927百万円となりました。

令和4年度 予算概要

資金収支予算書

令和4年 4月 1日から 令和5年 3月 31日まで

(単位 千円)

収入の部		支出の部	
科 目	予 算	科 目	予 算
学生生徒等納付金収入	4,168,828	人件費支出	3,372,657
手数料収入	51,921	教育研究経費支出	1,687,077
寄付金収入	350	管理経費支出	596,136
補助金収入	1,422,173	借入金等利息支出	0
資産売却収入	0	借入金等返済支出	0
付随事業・収益事業収入	83,609	施設関係支出	67,859
受取利息・配当金収入	12,000	設備関係支出	96,154
雑収入	92,202	資産運用支出	219,700
借入金等収入	0	その他の支出	214,915
前受金収入	724,875	[予備費]	20,000
その他の収入	109,331	資金支出調整勘定	△105,483
資金収入調整勘定	△673,068	翌年度繰越支払資金	4,228,123
前年度繰越支払資金	4,404,916	支出の部合計	10,397,138
収入の部合計	10,397,138		

※勘定科目ごとに数値を四捨五入して記載しておりますので合計額とは一致していない場合があります。

事業活動収支予算書

令和4年 4月 1日から 令和5年 3月 31日まで

(単位 千円)

事業活動収入の部		事業活動支出の部	
科 目	予 算	科 目	予 算
学生生徒等納付金	4,168,828	人件費	3,450,483
手数料	51,921	教育研究経費	2,295,615
寄付金	350	管理経費	647,244
経常費等補助金	1,422,173	教育活動支出計	6,393,342
付隨事業収入	83,609		
雑収入	92,202		
教育活動収入計	5,819,083		
教育活動収支差額		△574,259	

※勘定科目ごとに数値を四捨五入して記載しておりますので合計額とは一致していない場合があります。

特別 収支	事業活動収入の部		事業活動支出の部	
	科 目	予 算	科 目	予 算
	資産売却差額	0	資産処分差額	68,928
	その他の特別収入	0	その他の特別支出	0
	特別収入計	0	特別支出計	68,928
	特別収支差額		△68,928	
[予備費]			20,000	
基本金組入前年度収支差額			△651,187	
基本金組入額合計			△124,075	
当年度収支差額			△775,262	
前年度繰越収支差額			△3,930,650	
基本金取崩額			56,595	
翌年度繰越収支差額			△4,649,317	
(参考)				
事業活動収入計			5,831,083	
事業活動支出計			6,482,270	

※勘定科目ごとに数値を四捨五入して記載しておりますので合計額とは一致していない場合があります。

教育活動外収支

事業活動収入の部		事業活動支出の部	
科 目	予 算	科 目	予 算
受取利息・配当金	12,000	その他の教育活動外支出	0
教育活動外収入計	12,000	教育活動外支出計	0
教育活動外収支差額		12,000	
経常収支差額		△562,259	

法人本部 財務部

食応援プロジェクト

法人本部 経営企画室 江端 万純



各種コロナ制限等により、皆さんの食生活が乱れていませんか？

「食応援プロジェクト」は学生・生徒の皆さんができるバランス・ボリュームの良い食事を選択し、健康維持管理を行い、
しっかりと勉学・クラブ活動等に励めるよう、食生活面でのサポートを行うことが目的です。

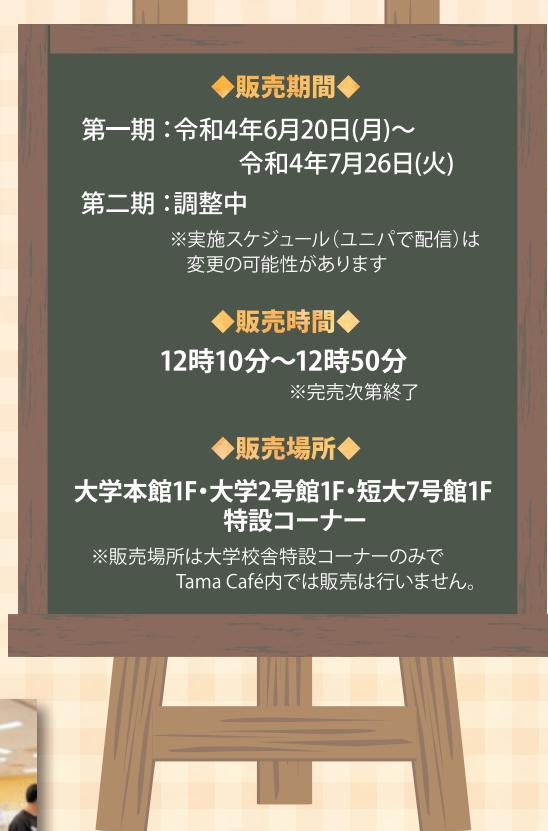
各校に応じた「食応援プロジェクト」を紹介させていただきます。

～大学・短大の「食応援プロジェクト」～

「関西福祉科学大学 教育後援会」「関西女子短期大学 後援会」よりご支援をいただき、「食応援プロジェクト」として「コロナに負けるな！応援弁当」を期間・数量限定で100円(税込)で6月20日(月)より販売開始いたしました。



実際にお弁当を購入した学生からは、「100円でお弁当が購入できるのはありがとうございます！」「お弁当を購入したいので早くから並びました！」等感想をいただいております。



～高校の「食応援プロジェクト」～

「関西福祉科学大学高等学校 PTA」よりご支援をいただき、「食応援プロジェクト」として「Tama Cafe400円食事券」を全校生徒に配布予定です。
※配布時期は令和4年9月以降の予定です。



「関西福祉科学大学 教育後援会」「関西女子短期大学 後援会」「関西福祉科学大学高等学校PTA」より
ご支援をいただき、本企画実施に至りましたことを心より御礼申し上げます。

学園広報編集委員会

委員長 湯川 雅紀（大学教育学部） 古橋 正則（高等学校） 江端 万純（法人本部）
委 員 西村 直也（大学事務局） 稲垣 晃子（幼稚園） 松井 愛（法人本部）
横山 学（大学事務局） 與原 真弓（法人本部）